

一燈を頼む

校長 和内 正也

本校にご入学された48名の新入生のみなさん、そして保護者の皆様、このたびはご入学おめでとうございます。ようこそ本校にお越しくださいました。進級した生徒のみなさん、保護者の皆様、ご進級おめでとうございます。今年度は新型コロナウイルス感染対策のため、入学式始業式後に臨時休校という、これまでにないスタートとなってしまいました。

最近、といってもコロナウイルスで世の中が騒がしくなる前でしたが、私が出会った言葉を紹介したいと思います。江戸時代の学者である、佐藤一斎^{さとういつさい}という方の言葉だそうです。

一燈^{いっとう}を提^さげて暗夜^{あんや}を行く 暗夜^{あんや}を憂^{うれ}うることなかれ ただ一燈^{いっとう}を頼^{たの}め

言葉そのものが難しいですね。「一つ^{あか}灯りを持っていれば、暗い夜道^{やみ}も闇も心配することはない。自分の足元^てを照らす灯り^{あか}を頼^{たよ}りにして歩き進めばよい。」と言っています。この言葉の中で「一燈」(灯り)には、進む道しるべとなる自分の志^{こころざし}や信念、自信といった意味が込められています。解説しますと、自分自身の志や信念さえしっかり持っていれば、どんなに先が見えないような困ったことになった場合でも不安に思う必要はないのであり、その志や信念を信じて進めばよいのだ、という意味となります。昨年度末から今年度にかけて、休校が続く事態となっていますが、自分自身の持っている「強さ」や「良さ」を信じて、プラス思考を持って進んでいきたいもの、と思います。



世の中に出ていくうえで頼りとなるであろう「一燈」を生徒に持たせたいと願って、本校教職員は日々取り組んでいます。生徒のみなさんには、入学時進級時のフレッシュな気持ちを忘れずに、成長して行ってほしいです。そして、「暗い夜道となる」と決めつけるつもりはありませんが、一燈を持たせたい生徒たちを保護者の皆様には、引き続き支えていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

セクシュアル・ハラスメント相談窓口

横浜市では、各学校にセクシュアル・ハラスメントに関する担当を置くこととなっています。今年度の校内相談窓口は、副校長 笠原丈史、人権・生徒指導担当 大橋正義 新家千秋、養護教諭 斎藤亮子 鶴飼菜です。どうぞお気軽にご相談ください。 TEL：(045) 391-2131

なお、教育総合相談センターの一般教育相談も、セクハラ相談窓口として利用できます。

TEL：(045) 671-3726 月～金 9：00～17：00(年末年始を除く平日)

本校ホームページでも相談窓口について掲載しておりますので、併せてご参照ください。

二つ橋 スクールライフ



〇1年生

昨年度の3月から休校期間があり、やっと入学式で会えた！ と思ったらまた休校期間。不安になることがあったと思いますが、みなさんも私たちも「働く」ために、いま何ができるかを考えていくことが大切なのだと思います。先日研修で「バタフライ効果」という話を聞きました。少しの変化が大きな変化を生み出す、というものだそうです。まずは自分を少し変えていくことが、自分や周囲を大きく変えていく最初のステップになると思います。そんな希望をもってこれからの学校生活が送れるよう支援していきたいと思います。



〇2年生

世界中の人々が経験したことのない混乱が続いています。本校でも始業式以来生徒の皆さんと会えていません。静まり返った学校で感じるのは、学校は生徒の皆さんが居てこそ成立する場所なのだという事です。多くの生徒の皆さんは、この先の学校生活に多くの不安を抱えていることでしょう。私達は生徒の皆さんの不安が解消されるよう全力で支援することを約束します。生徒の皆さんの元気な顔が一日も早く見られることを願っています。

〇3年生

先日、我が家の冷蔵庫が壊れました。必要な外出として家電量販店に行きました。お客はまばらでしたが、店員さんが数名いました。一人の店員さんに声を掛け、「冷蔵庫が欲しいので各社の違いを教えてほしい」と伝えました。その店員さんは、分かりやすく、短い時間で説明し、さらに値引きをした金額を提示して自分の持ち場に戻っていかれました。冷蔵庫が数日で届きました。2人の作業員さんが来られ、15分程度で古いものを撤去し、新しいものを設置していました。運ぶ際の声掛けは少なく静か、作業も丁寧でした。今回接した方々からプロ意識と自信のようなものを感じ、かっこいいと思いました。仕事に対して誇りと自信をもって取り組む人になりたい、あらためてそう思える出来事でした。



3年生の皆さんは、どんな社会人になりたいですか？この休校期間に考えてみてください。

〇保健室から

昨年度から休校期間が長く続いています。生徒のみなさんはご家庭でどのように過ごしているでしょうか。慣れない環境におかれ、元気なつもりであっても、心にも体にも自分が思っている以上に疲れがたまっているかもしれません。たまに心と体に向き合って、好きなことをする、休憩してリラックスできる時間を作るなど、過ごし方を工夫してみてください。また、これまで検温などの健康観察をていねいにされてきたと思います。これからもちょっとした体調の変化に気づけるよう、引き続きていねいな健康観察をお願いします。経験したことのない形での新学期となりましたが、健康第一で乗り越えていきましょう。

「横浜市立二つ橋高等特別支援学校 Web サイト」

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/ss/futatsubashikoto/>

